



NME News

Nutritional Management
Expert News

栄養経営士のための情報紙

2025
4月号

●発行／一般社団法人
日本栄養経営実践協会
(JANMP)
〒104-0032
東京都中央区八丁堀3-20-5
S-GATE八丁堀9階
●制作／株式会社日本医療企画

お問い合わせ先／一般社団法人 日本栄養経営実践協会 事務局 TEL.03-3553-2903 FAX.03-3553-2904 <http://nutrition-management.jp>

栄養経営実践セミナー 臨床栄養と管理栄養士の未来展望

宮澤靖代表理事から免疫の最新情報と これからの管理栄養士像を学ぶ

2025年6月3日(火)に宮澤靖代表理事を講師として、当協会の法人賛助会員である一丸ファルコス株式会社後援で第4回栄養経営実践セミナー「臨床栄養と管理栄養士の未来展望」が開催された。免疫栄養に関する最新情報とこれからの管理栄養士がどうなるのか、90分にわたり講義が行われた。

抗炎症作用や免疫調整で注目されるEPA

免疫栄養とは、免疫機能の調節や炎症のコントロールを目的として、特定の栄養素を意図的に補給する栄養療法である。適切に栄養素を補給することで、免疫機能の最適化、炎症反応の抑制、感染症の予防、創傷治癒や回復の促進が期待でき、その結果、入院期間や合併症のリスクの低減が見込めるとされている。

そのなかのひとつ、ω-3系脂肪酸には抗炎症作用や免疫調整作用があり「近年の臨床栄養分野で大変注目されている」と冒頭、宮澤代表理事は紹介した。

具体的には抗炎症作用、サイトカイン調節(炎症性サイトカインの生産抑制)、免疫調整作用(マクロファージ

ジやT細胞の機能を調整し過剰な免疫反応を抑制)、膜構造の変化(細胞膜リン脂質に入り免疫細胞や神経細胞の機能に影響)があり、これらは数多くの論文で研究、実証されているという。

ω-3系脂肪酸の代表的なものはEPA、DHA、α-リノレン酸で「なかでもEPAは研究が進んでおり、臨床的有用性が高いとされている(宮澤代表理事)。

例として、日本人の新たな国民病ともいわれているCKD(慢性腎臓病)において、最近注目されているEPA/AA値(エイコサペンタエン酸とアラキドン酸のバランス指標)を紹介した。この比率が低くなると動脈硬化が起こりやすくなり、基準値は0.05〜0.6以上である。日本人の平均は0.4

程度と言われているが、近年は減少傾向にあるという。宮澤代表理事は「日本人のた

くは日本人のたんに比べて肉主体に変わっており、漁獲量も全盛期の3分の1まで減少している」と魚と肉の摂取が逆転したライフを紹介。食生活の変化によるEPA不足に懸念を示した。

一日分のEPAを補うには補助食品の活用を

最新の「日本人の食事摂取基準(2025年版)」では成人の目安量1.7〜2.3g/日となっており、食事だけで摂取するのは難しい。そこで期待されるのが補助食品の活用である。

宮澤代表理事は、お勧めのEPA補助食品として2024年10月

CKD・透析における栄養ケアとEPA
注目の指標 EPA/AA比

●検査→採血後4分間：393点・基準値：0.05〜0.6以上

EPA/AA比 = $\frac{\text{EPA}}{\text{AA (アラキドン酸)}}$

●EPA/AA比が高い
動脈硬化が起こりにくい(炎症、血栓の抑制)。
●EPA/AA比が低い
動脈硬化が起こりやすい(炎症、血栓の発生)。

※日本人のEPA/AA比は平均0.4程度と言われているが、近年、低下傾向にある。

栄養経営士資格認定「基礎講習」が 新しくなりました！ WEB講座開講！

「栄養経営士」の受験要件である基礎講習に「WEB受講(オンデマンド)」を新設、受講期間中はいつでも何度でも視聴可能になりました！ ご都合に合わせてお好きな講座をご受講ください。

WEB講座 (オンデマンド)

- 開催日：通年
- 時間：約180分
- 受講期間：3カ月(期間中はいつでも視聴可能)

会場講座

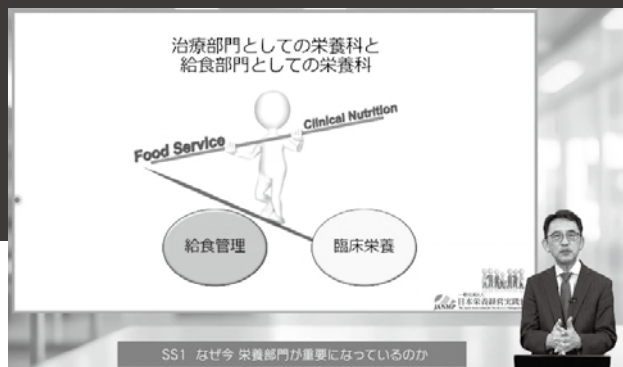
- 開催日：未定(決定次第お知らせします)
- 時間：10:00〜17:00

DVD講座 (在庫僅少)

- 開催日：通年
- 時間：約190分(特典映像含む)
- 受講期間：6カ月(レポート提出期限)

講習料は
各講座共通
8,500円(税込)

※現在会員の方は
5,100円(税込)で
再履修可能！



問い合わせ先

一般社団法人
日本栄養経営実践協会 事務局
TEL:03-3553-2903(平日10〜12時/14〜18時)
Mail:info@nutrition-management.jp

▼申込み



第5回栄養経営実践セミナー 7月17日開催

「もしも」のときにどうする？

管理栄養士向け災害対策セミナー

日本栄養経営実践協会では第5回栄養経営実践セミナーとして、講師に田中智美理事を迎え災害対策セミナーを開催する。被災したら病院や給食はどうなるのか、被災地に支援に行くときはどうすればよいのか、そのどちらも経験した田中理事が、体験を元に日頃からの備えやいざというときの対応について紹介する。

経験者の貴重な話を聞き、自院での災害対策に活かそう！

北海道札幌市の手稲溪仁会病院に勤務

する田中智美理事は、

2018年9月の北海道胆振東部地震で病院が被災、断水や調理用食材が届かないといった難局に直面しながらも、それを乗り切った経験を持っている。

また、2024年1月の能登半島地震ではJDA・DAT（日本栄養士会の災害支援



チーム)の一員として

北海道栄養士会からの派遣チームに参加、他県や現地の医療従事者とともに被災地支援を行っている。

被災者、被災地支援者の両方の経験を持つ田中理事だからこそ、防災でどうすれば良いか悩む人たちに的確なアドバイスができるのではないだろうか。

当日は、1時間のうち最初の20分で北海道胆振東部地震の「被災した栄養部門として」の体験とそれに基づく

アドバイスを、次の20

分では能登半島地震での「被災地支援に行った管理栄養士として」の体験とアドバイスをいただく予定である。

最後の20分間では、2024年11・12月号

の『NMEニュース』

に掲載した、能登半島地震で被災し、DMATの拠点にもなった、公立能登総合病院栄養士長の町駒珠美さんからお送りいただいた手記を事務局で代読し、

「もしも」のときに備えをどう活用するかを考えよう

講師：田中 智美

医療法人溪仁会 手稲溪仁会病院 栄養部 部長
一般社団法人日本栄養経営実践協会 理事
JDA-DATリーダー



災害は突然やってきます。そこでは想定外のさまざまなことが、次から次へとやってきます。備えは重要ですが、もっとも大切なのは「その備えをどのように活用するのか」を理解しておくことです。

臨機応変さが求められる中で、「食」は止められません。北海道胆振東部地震で食料難民になった経験と能登半島地震で被災地の支援に関わらせていただいた経験から、日常の備え(物や人のコミュニケーション)のありかたを皆さんと一緒に考えてみたいと思います。また、互いに助け合っ中、被災地に寄り添うということや、地域の方にとって本当に必要な食支援とはどのようなことであったのかを、お伝えできればと思います。

日時：2025年7月17日(木) 18:30~19:30

内容

- ◎ 18:30～ 被災病院の栄養部門としての体験
- ◎ 18:50～ 能登半島地震の被災地支援での活動
- ◎ 19:10～ 能登半島地震で被災した公立病院 栄養部の体験記紹介、質疑応答

※時間は前後する場合があります

形式：オンライン (Zoom)

※後日アーカイブ配信予定 (視聴期間2週間)

参加費：会員1,000円／一般3,000円

対象：栄養経営士、栄養経営サポーター、管理栄養士・栄養士、病院や施設での災害対策にご興味のあるかた

定員：100名 (先着順)

主催：一般社団法人日本栄養経営実践協会

詳細とお申込みはこちらから！



のようにして切り抜けたのか。何が必要で、どんなことで困ったのか、リアルな声をお届けする。また、参加者からの質疑応答の時間もそのあとに設けている。

災害は時と場所を選ばないからこそ、普段からの備えと心構えが重要である。一人でも多くの栄養経営士・管理栄養士に参加いただき、このセミナーで貴重な経験者の情報を知って自院での対策に役立てていただきたい。

日本栄養経営実践協会推薦図書

術後回復を促進させる 周術期実践マニュアル

患者さんにDREAMを提供できる
周術期管理チームを目指して

ERAS プロトコル
2018年、2019年改訂版対応済み！

術後回復促進策として、本書ではERASプロトコルを中心に、栄養、リハビリ、ペインコントロールなど、周術期管理について詳しく説明。内容も術前・術中・術後と時系列に沿って体系的に紹介することで、実践しやすいよう工夫されています。また、巻末付録には済生会横浜市東部病院患者支援センターの周術期管理チーム(TOPS)で活用されている「私のかいふく日記」も掲載、周術期管理にすぐに役立つ1冊です！

電子書籍版

Amazon
Kindleで
好評発売中！

編著 谷口英喜
済生会横浜市東部病院
患者支援センター長兼栄養部部長
価格：3,080円
(本体価格2,800円+税10% 280円)
ページ数：282
発行：株式会社日本医療企画

詳しくはこちら



栄養経営士が知っておきたい!

イベント
情報掲示板

栄養経営士に求められるのは、さまざまな情報へのアンテナを張り、自身の知識・スキルを常にアップデートしておくこと。
そのための貴重な機会である、全国で開催されるイベント情報を、支部の研究会を中心に掲載します。

※イベント参加申込の際は必ず最新情報を確認してください。

オンラインセミナー情報

第6回

「管理栄養士と開業医がコラボする会」

地域の医療・介護・福祉の現場で活躍する機能強化型認定栄養ケア・ステーション管理栄養士の活動や、クリニックの管理栄養士による心不全患者の行動変容・多職種連携について講演が行われます。

- 日程：2025年8月2日(土)16:15~19:00
- 講師：時岡奈穂子氏(特定非営利活動法人はみんぐ南河内／管理栄養士)
森口知則氏(医療法人THM 森口クリニック／医師)
- 参加費：1,000円
- 形式：会場+オンライン配信
- 会場：大阪樟蔭女子大学 翔空館6F
大阪府東大阪市菱屋西4-2-26)
※現地参加者は閉会後に交流会あり
- 定員：【現地】100名、【オンライン】80名(先着順)
- お問い合わせ：Peatixの告知ページをご覧ください



セミナー情報

日本臨床栄養協会 第12回市民公開講座
『若い女性のやせ』『口腔ケアと栄養』

一般社団法人日本臨床栄養協会が一般市民に健康維持への理解を深めてもらおうと毎年開催している「市民公開講座」。今年は佐伯栄養専門学校で『若い女性のやせ』『口腔ケアと栄養』をテーマに開催されます。参加者にはお土産あり。

- 日程：2025年8月24日(日)11:30~16:30
- 講師：田村好史氏(順天堂大学大学院医学研究科スポーツ医学・スポーツロジック 教授)
齋藤政一氏(サイトウ歯科 理事長・院長)
- 参加費：無料 ※事前申し込み必須
- 会場：佐伯栄養専門学校(東京都大田区蒲田5-45-5)
- 定員：150名 ※応募者多数の場合は抽選
- お問い合わせ：日本臨床栄養協会 事務局
support@jcna.jp



オンラインセミナー情報

最新情報を学ぶ小児アレルギー講座
～保健指導で伝える発症/重症化予防～

小児アレルギー疾患の基礎から発症予防などの最新情報について知り、情報に振り回されて不安を抱える保護者のために、エビデンスに基づく正しい発症予防と保護者の生活に寄り添った保健指導について学べます。

- 日程：2025年9月1日~2026年03月31日 全6回
- 講師：福家辰樹氏(国立成育医療研究センター アレルギーセンター長)
長谷川実穂氏(昭和医科大学医学部小児科学講座
管理栄養士/小児アレルギーエデュケーター) ほか
- 参加費：11,000円(税込)
- 形式：オンライン(オンデマンド配信)
- お問い合わせ：一般社団法人日本家族計画協会 研修担当
TEL：03-6407-8973
(土日祝除く9:00~17:00)



協会事務局より

2025年8月期限の会員の皆様へ
【年度会費納入および資格更新のご案内】

本年8月に年度会費・会員資格の有効期限を迎える会員の皆さまに、当協会より、年度会費納入および資格更新のご案内をメールでお送りしております。対象の方はご確認およびお手続きのほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

※用紙での手続きを希望される方は、事務局までご連絡ください。

- 年度会費：有効期限が2024年8月20日~2025年8月19日の方
【個人正会員】10,000円
【栄養経営サポーター】8,000円
- 資格更新：会員資格が2023年8月20日~2025年8月19日の方
【個人正会員】15,000円(年度会費込み)
※申請書類・課題をご提出ください。
【栄養経営サポーター】13,000円(年度会費込み)
- 支払期限：2025年7月19日(土)
- お問い合わせ：一般社団法人日本栄養経営実践協会 事務局
TEL：03-3553-2903

2025年「栄養経営士」資格認定試験はIBT方式で開催中です!

「栄養経営士」
資格認定試験

- 試験日:毎日受験可能
- 受験料:9,500円(消費税・システム利用料込み)
- 実施方法:IBT(Internet-Based Testing)方式
※インターネットを經由スマートフォン、タブレット端末、パソコンを使用して受験
- 受験エントリー期間:通年
- 受験資格:管理栄養士(実務経験2年以上)かつ「栄養経営士」資格認定基礎講習修了者

「栄養経営士」資格認定基礎講習は
WEB・DVDによる受講も可能です!DVD受講は3枚組、特典映像
「近森病院に学ぶ実践マネジメントのすべて」付き

くわしくは

🔍 栄養経営士

検索

一般社団法人 日本栄養経営実践協会
The Japan Association for Nutritional Management Practice〒101-0042 東京都中央区八丁堀3-20-5 S-Gate八丁堀9F
TEL:03-3553-2903 FAX:03-3553-2904